

S-CNC NEWS LETTER

Vol. 32

Seto Inland Sea Carbon-Neutral Research Center

2026.10



センターの動き

2026年10月1日に「日本GHGセンター」が発足しました。
広島大学瀬戸内CN国際共同研究センターを含む日本の6組織で構成されます。

関連の内外イベント

広島大学瀬戸内CN国際共同研究センターと、国立環境研究所、東京大学、海洋研究開発機構(JAMSTEC)、気象庁気象研究所および宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、2026年10月1日に「日本GHG(Greenhouse gas:温室効果ガス)センター」を合同で設立しました。

本センターの設立により、これまで大学、研究機関、政府機関等国内に分散していた温室効果ガスに関する観測データや、それらに基づく解析・評価結果等の科学的知見を結び付け、ワンストップで案内・発信する、国内初のオールジャパンの情報ハブが創設されます。

広島大学瀬戸内CN国際共同研究センターは本センターの中で、温室効果ガスおよび気候変動に関する全国的な教育・普及活動を展開します。全国の中学校・高等学校・大学を対象に、近年急速に変化する地球環境を科学的に理解するための基礎的な知識を提供するとともに、地球科学の研究・教育の魅力や、これらの分野で活躍するための多様なキャリアパスを紹介します。これらの活動を通じて、次世代を担う若者の地球環境問題への理解を深め、科学的知見に基づいて気候変動に向き合う人材の育成に貢献します。



文責:町田 敏暢



Japan Greenhouse Gas Center
Exploring the greenhouse gas landscape